

中・高生9人が学校の枠を超え

「ラジオエフ部」が創部

部活動として番組企画・放送へ

富士地域の中・高校生らによる学校を超えた部活動「ラジオエフ部」が3月30日、創部された。ラジオ番組の製作と放送を通じた若者のコミュニケーションの場創出などを目的に、ラジオエフ部を運営する富士コミュニティエフエム放送(株)が初めて企画した取り組みで、中学1年生から高校2年生までの部員9人が「部活動」として、生放送番組の企画・放送に送り出す。同日は富士市民活動センター「コミュニティエフ」で創部式が行われ、一人一人に部員の証となるバッジが手渡されたほか、スタジオで番組宣伝の収録に挑戦した。



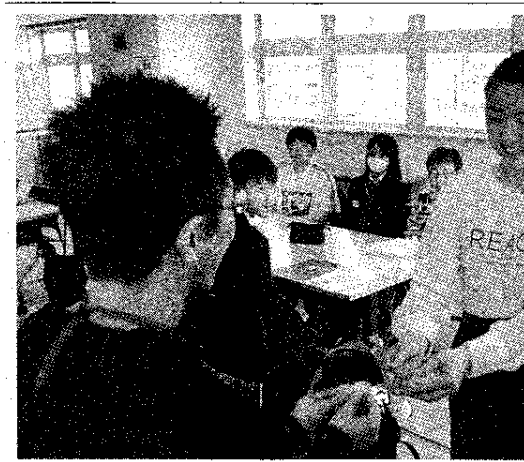
学校の枠を超えて創部された「ラジオエフ部」

若者のコミュニケーションの場創出などを目的に、ラジオエフ部を運営する富士コミュニティエフエム放送(株)が初めて企画した取り組みで、中学1年生から高校2年生までの部員9人が「部活動」として、生放送番組の企画・放送に送り出す。同日は富士市民活動センター「コミュニティエフ」で創部式が行われ、一人一人に部員の証となるバッジが手渡されたほか、スタジオで番組宣伝の収録に挑戦した。

役職を部員が担当し、ラジオエフスタッフの佐野智恵子さんが顧問、小松浩一さんと濱村奈穂子さんが、渡邊利菜さんがコーチとして部活動をサポートしている。創部式で小沢教司常務取締役は「ラジオエフは2005年11月から放送を開始し、今年で15年目を迎える。コミュニティエフ放送の役割は、地域を活性化させ、また、災害時にいち早く放送し、地域住民の財産・命を守ることに話し、今後、自分たちの声を公共電波に流すことになり、皆さんの若い力をエフエフ

アに届けてほしい。楽しみながら部活動をし、ラジオエフ部の放送を

てほしい」とあいさつ。小松コーチが部員の証となるバッジを一人一人に贈呈した。その後、スタジオに移動した部員たちは、6日からスタートするラジオエフ部の放送を



部員の証となるバッジを受ける

PRする番宣や自己紹介などを収録。顧問の佐野さんからアドバイスを受けながら原稿を読み上げた。同日収録した番宣は3日から放送していく。

ラジオエフ部の放送は毎月第1土曜日の午後2時〜同3時で、年12回放送する予定。放送の前後1時間を番組の企画や打ち合わせなどに充てる。また、オンラインエフ部を聴きながら、ラジオエフ部の放送に

3月31日、富士宮市上小泉区民館で開かれた。小学3年生から高校2年生までの15人が日頃の稽古の成果を披露し、美しい舞を披露した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

ラジオエフ部の放送は毎月第1土曜日の午後2時〜同3時で、年12回放送する予定。放送の前後1時間を番組の企画や打ち合わせなどに充てる。また、オンラインエフ部を聴きながら、ラジオエフ部の放送に

PRする番宣や自己紹介などを収録。顧問の佐野さんからアドバイスを受けながら原稿を読み上げた。同日収録した番宣は3日から放送していく。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。



6日の放送に向けて、番宣の収録を行う部員

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

おさらい会では子供たちがメークを施し、踊りが観客を魅了した。多田さんは「大人になって地元を離れても、ここで学んだことや美しいふるさとのことを、心の片隅でいいので忘れないでほしい。素晴らしい和の心、文化を子供たちに届けられたらうれしい」と笑顔で話した。

原医院
 診療時間
 月・水・金 午前9:00~12:00
 午後2:30~6:00
 火・木・土 午前9:00~12:30
 肛門科・胃腸科・内科・外科
 富士宮市山宮(登山道沿三角屋下) ☎(0544)58-5500

安藤眼科医院
 ☎(0544)26-8833
 富士宮市神田川町5-11

安田医院
 診療時間
 午前8:30~11:40(月~土曜)
 午後2:00~5:40(月・火・金曜)
 3:00~5:40(水・木曜)
 内科・小児科・放射線科
 ☎0544-26-2080
 富士宮市小泉423-3

妙善寺で花まつり
家内安全な願い
 富士宮市青木の林正(つりが行われ、祈願な山妙善寺(寺尾是庵住)の仏事や腹話術ショ(職)で3月31日、七面一、餅まきなどのイベントで境内は賑わった。

妙善寺で花まつり
家内安全な願い
 同日は、日蓮宗修法師による祈禱が行われ、参拝者は家内安全などを祈ったほか、釈迦の誕生に甘茶をかけて誕生を祝った。また満開に咲き誇る境内の樹齢500年のしだれ桜の下では、餅まきや腹話術師のオデッセイによる爆笑腹話術ショーも行われ、参拝者や地元の檀家が祭りを楽しんだ。

妙善寺で花まつり
家内安全な願い
 同日は、日蓮宗修法師による祈禱が行われ、参拝者は家内安全などを祈ったほか、釈迦の誕生に甘茶をかけて誕生を祝った。また満開に咲き誇る境内の樹齢500年のしだれ桜の下では、餅まきや腹話術師のオデッセイによる爆笑腹話術ショーも行われ、参拝者や地元の檀家が祭りを楽しんだ。